

第1回伊勢市路上喫煙対策審議会議事録（令和3年度第1回）

・日時：令和4年1月28日（金） 15時～15時50分

・場所：伊勢市役所東庁舎5階 5-4会議室

・出席者：委員（別紙のとおり）

事務局（環境生活部長（藤本）、環境生活部参事（出口）、環境課長（森本）、ごみ減量課副参事（林）、健康課長（浦田）、健康課主幹（杉浦）、観光振興課長（小林）、観光振興課観光企画係長（東）、都市計画課長補佐（見並）、ごみ減量推進係主査（東條）、ごみ減量推進係（森井））

・審議結果等：

事項書に記載の報告及び審議事項に関する事務局からの説明に対し、以下のとおり質疑応答及び審議が行われた。

【審議】

現状の路上喫煙禁止区域について

（委員1）説明を事務局のほうからお願いします。

（事務局1）資料1-1は伊勢市駅・宇治山田駅周辺エリアの現時点での看板等の設置箇所一覧で、審議会のあった昨年11月以降に変更があったものを載せている。大きな変更はなかったが、一か所ファミリーマート外宮前店横の喫煙所が縮小したところがあり印をつけた。資料1-2の内宮周辺エリアは⑧と⑨が追加と変更になる。⑧の内宮前バス停で降りてすぐの所に設置、⑨は姫小川の横にラミネート看板になるが、ポイ捨て禁止と路上喫煙禁止区域の案内を設置させていただいた。⑩と⑪は個人宅の敷地内にご協力いただいて、看板やのぼりを設置した。

資料2は変更箇所の詳細になるが、ファミリーマートさんの工事で喫煙所を一時閉鎖し、縮小した。また、おはらい町の豆腐庵山中さんの路地を入ったところに案内のラミネート看板を設置、喜久屋さん横の路地のところに案内看板とのぼりを設置した。案内看板やのぼりについては、地元の要望があれば、ご協力いただける所で設置させていただく。

資料3-1、3-2、3-3について、今年度も月・水・金でそれぞれのエリアのポイ捨ての清掃と喫煙されている方がいないかパトロールを継続している。資料3-1は①ポイ捨ての多い箇所をまとめたもので、伊勢市駅・宇治山田駅周辺の喫煙禁止エリアは伊勢市駅のバス乗り場あたりで、バスに乗る際に多いと思われる。宇治山田駅前は喫煙所の横にベンチがあるが、ベンチの木枠の隙間に特定の方がタバコを捨てているようだ。喫煙禁止エリア外も庄屋さんや塾のあたりや、市役所からシティプラザへ抜けていくあたりもポイ捨てが続いている。

②各エリアの状況は、伊勢市駅・宇治山田駅周辺エリアではパトロール地区外だが、最近では文化政策課からシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢前の交差点前でポイ捨てが増えていると報告があったので、この周辺もパトロールをしていきたい。今後の対応としては、伊勢市駅ロータリー内でタクシー運転手が喫煙していると連絡があったが、ここ数か月では確認しておらず通報もないため、引き続き様子を見る。通報があれば、タクシー協会さん等にマナー等のお願いはしていく。また、伊勢市駅前のバス停付近にポイ捨てが多いので、停留所横の防護柵へ啓発ができないか検討したい。

内宮周辺エリアは、喫煙禁止エリア内は基本的にポイ捨ては少ないが、ファミリーマートさんや地下道に入る付近は時折見られ、喫煙禁止エリア外は河川敷周辺はポイ捨てが続いている。また、本数は少ないが路地裏を入ったところでの喫煙も聞いている。スターバックス内宮店がオープンしてから就業前後に周辺を清掃していただいているのもあり、私どもが行くときれいにな

っているのを実感している。今後の対応としては、地元から要望があれば看板やのぼりを設置させていただく。

(委員 1) 質問やご意見がありましたら、お願いします。内宮と外宮の差が出ていて、数値でよくわかる。私から質問させていただくが、資料 3-3 にある表の合計の数字の赤字になっているのはどういう意図か？

(事務局 1) 注意して見ていただけたらと強調した。なお、資料 3-3 の内宮周辺エリアについて、9 月は緊急事態宣言で市営駐車場を閉鎖したのもあり、この間はパトロールに行けなかったので 9 月は 0 となっている。また、今年度も 8 月 1 日に喫煙禁止区域の PR ということで、両エリアに啓発で回らせていただいた。

(委員 1) 令和 2 年度もデータを上げていただいているが、啓発効果や感触としてはどうだったのか？

(事務局 2) 日々のパトロールの中で、周辺の方々から「いつもありがとう」と言葉を頂いたり、月・水・金と活動している中でパトロールしているんだなということが定着してきたと感じる。8 月 1 日の街頭啓発で一部のお客様においては「たばこを吸ったらいけない場所ですね」という話も聞いている。これだけ本数があるので、完全に啓発効果が出てきているとは言い切れないが、周辺の方々からの目は定着してきたので、今後も続けていかなければいけないと考えている。

(委員 1) 内宮と外宮でかなりポイ捨ての本数が違うが、それについて分析はしているのか？

(事務局 2) 内宮の本数が少ないという中で、ここは神宮へお参りする通りで食べ歩きできる店舗もあるが、景観が整備されているので観光客も意識していると思う。半面、伊勢市駅周辺は塾の前の飲食街で夜間のパトロールはできてないが、その辺りにたばこのポイ捨て本数が極めて多いので、飲食後の一服で内宮との違いが出てきているのではないか。路上喫煙禁止区域においては、表からもわかるようにほとんどない。今後はやはり、喫煙禁止区域外を重点的に回することを考えている。

(委員 1) 夜間開いている飲食店の数で違う。

(事務局 2) 内宮の方は、おはらい町の参道と県道間の路地で、側溝に入れてポイ捨てしていくということで豆腐庵さんから苦情があり、看板のみならず維持課にも協力いただいて側溝の穴を一時的にふさいで対応した。そういった悪質な方もいるので、近隣の方からご相談があり、今回のぼりと看板の設置をした。お礼をいただき、効果は出てきているようだ。

(委員 1) 喫煙所の数と場所の効果についての検証はされているのか？

(事務局 2) 本数的には令和 2 年度と 2 か年で比較した場合、激減はしていないが、喫煙禁止区域エリア内では少しずつ変わってきている所もある。ファミリーマートさんの喫煙所は減ってきている。外宮前広場は、私もパトロール中に実際喫煙している方に指導した時もあり、ベンチの下などもポイ捨てがあったがなくなってきた。場所によっては減ってきたところもあると感じる。

(委員 1) 資料 3-3 で外宮の①が目を書くが、バス停の周辺か？

(事務局 2) バスを待っている方が待ち時間に吸っているのか、タクシーの運転手の方か、運転手の方についてはタクシー協会さんをお願いをしているので、ポイ捨ては減っていると思うがどちらかというところは断定はできない。タクシー運転手の方々も言い分があり、ファミリーマートさんの喫煙所まで行くと、お客さんが来た時に対応がしきれないというお声もいただいた。

(委員 2) 伊勢市駅前にポイ捨てが多いということだが、市民の方なのか観光客が多いのか？

(事務局 2) 断定はしにくい。飲食街のところは観光で宿泊した方が夜に食事後に吸っていくのか、地元の方なのかは把握していない。

(委員 2) 夜のポイ捨ても結構あるということか？

- (事務局 2) パトロールは月・水・金の午前が主だが、特に月曜の午前は本数が多いので、夜の食事の影響もあると考えている。
- (委員 2) 飲食店に啓発チラシ等の配布はしているのか？
- (事務局 1) 活動としてはそこまではしていないが、飲食店等へのチラシは有効だと思う。
- (委員 1) 同じ駅前でも、伊勢市駅は多いが宇治山田駅が少ないのは喫煙所が近いからか？
- (事務局 2) おそらくそうだと思う。宇治山田駅は降りるとすぐに喫煙所があるので、移動時間も少ない。ほとんどの方がすぐ目につくので、距離感の違いもある。
- (委員 1) 伊勢市駅前の「喫煙所はこちら」という掲示はあるのか？
- (事務局 2) 駅を降りて外宮参道へ入る交差点の手前に看板があり、参道のところからファミリーマートへ右折する入り口のところにもある。
- (事務局 3) 伊勢市駅の駅舎内にも喫煙所はあり、出たところの看板の下にもある。今日 JR の駅長さんと話したが、駅舎右側の植え込みに毎日決まった方が捨てている。駅の利用者かバスの利用者かは不明だが、駅長は毎朝来て吸い殻を集めるのが日課になっていると話していた。
- (委員 2) コロナの関係で観光客が少ないというのはあるのか？
- (事務局 1) 観光客がメインで多い時は顕著に表れると思うが、これを見る限りはそれほど表れていない。
- (委員 2) 年末年始は観光客が増えていたが、それなりに増える傾向にあるのか？
- (事務局 1) 1月の集計も精査する必要がある。
- (委員 1) 第5波が終わってから、内宮のほうは増えている。
- (事務局 3) 観光客の数で言うと、第5波の9月はかなり減っていたが、11月12月は参拝者が増えていたので、伊勢市駅は観光客の影響かと思われる。
- (委員 1) 内宮の河川敷と路地が課題になってくるが、路上喫煙禁止エリアの見直しについて、次の対策でエリアの再検討があがってくると思うが、現段階で議論されているのか？
- (事務局 2) 禁止区域エリアの拡充について、約2年近くになってくるが、本エリア自体は喫煙数はあまり出ていないが、周辺は本数が増えている。現在のところは1年半経過した中で、まずは我々としても定めた喫煙禁止区域の徹底をしていきたい。禁止区域をスタートしてからコロナの影響で観光客が増減しているので、長期スパンでみた推移で観光客の影響なのか見極めていきたい。禁止区域エリアの拡大というより、影響が出てきているところには地域と連携して、看板設置等の協力は惜しみなく続けていく。
- (事務局 4) 一昨年から始まったコロナの関係でデータが取りきれないところもある。対策そのものも、つぶしていないので、まだしていくべきことはある。新たなところに行くには、足元から整理していかななくてはならない。
- (事務局 2) 内宮前スターボックスの清掃活動の中で、私たちのパトロールの話と相通じるものがあり賛同していただけるようなところもあった。そのような協力がもっと充実してくると、周辺エリアの地域の方と密接に連携して効果が出てくるので、啓発は継続していかなければならない。
- (委員 1) 委員 2 委員のご指摘のように、飲食店の協力を求めるのはモデルとしてスタバの前例があるので、有効な対策かもしれない。喫煙禁止区域エリアの拡大については、検証すべきデータが揃っていないので時期尚早であるということ。
- (事務局 2) 報告案件ではあるが、いろいろな意見を頂戴した。我々としては、引き続き勉強しながら啓発を進めていきたい。

【その他】

(事務局 1) 冒頭でも説明があったが、審議会の任期は2年で今年度が最終になるので、次年度改めて各団体さん等をお願いさせていただく。

(事務局 2) 他に委員さんからご意見がなければ、終了させていただく。ありがとうございました。